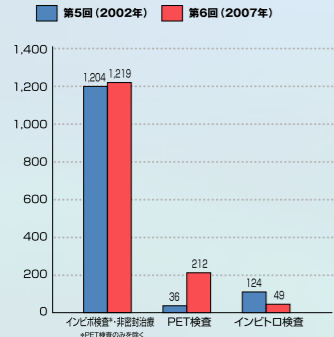


〈第6回〉
全国核医学診療実態調査
(2007年度)

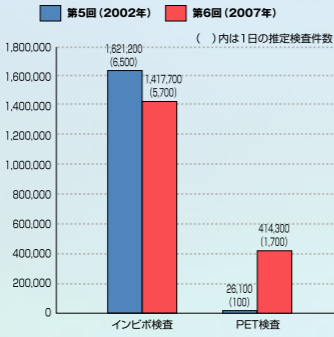
核医学診療の現状

日本アイソトープ協会医学・薬学部会全国核医学診療実態調査専門委員会では、核医学診療の実態を把握することを目的として5年ごとに「全国核医学診療実態調査」を実施しています。このたび、2007年6月に実施した第6回調査の結果がまとまりましたので、紹介いたします。
*第6回全国核医学診療実態調査報告書、RADIOSOTOPES、Vol.57、No.2、491-558(2008)

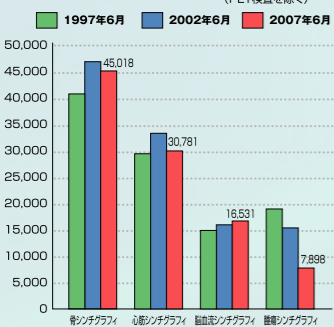
●核医学検査実施施設数



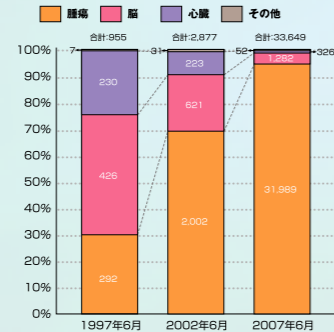
●年間推定検査件数



●検査項目別インビトロ検査数(月間)

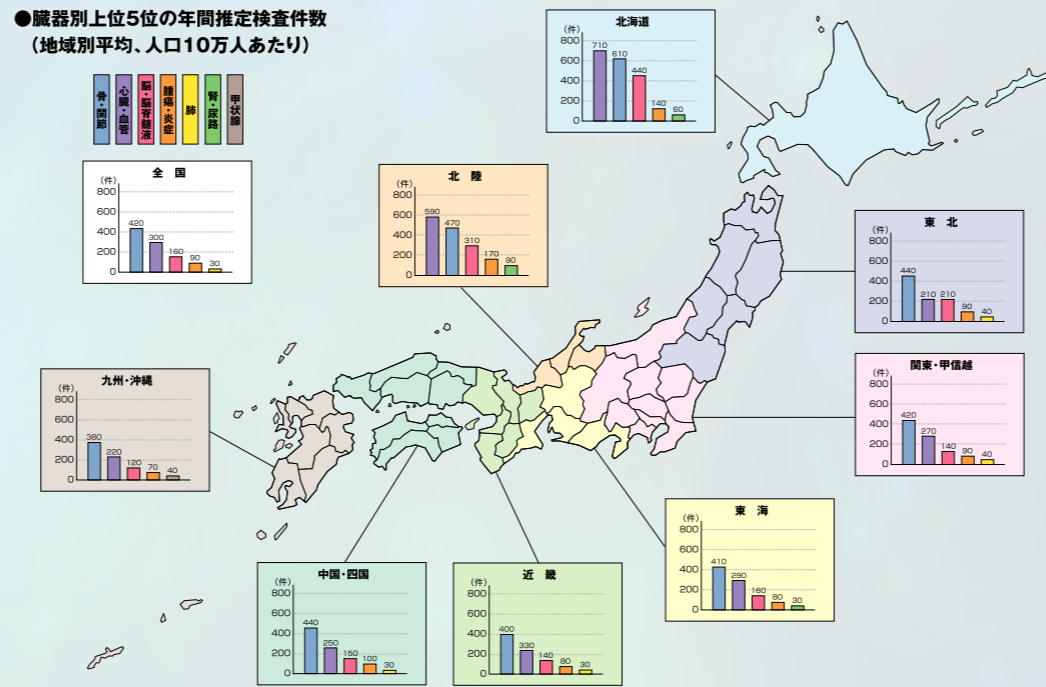


●臓器別PET検査件数(月間)



臓器別インビトロ検査の現状 (PET検査を除く)

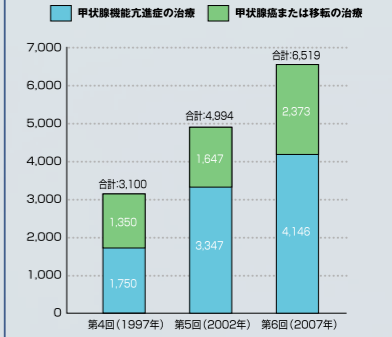
●臓器別上位5位の年間推定検査件数 (地域別平均、人口10万人あたり)



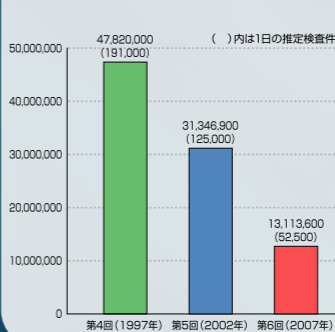
●非密封RIIによる治療の実施状況



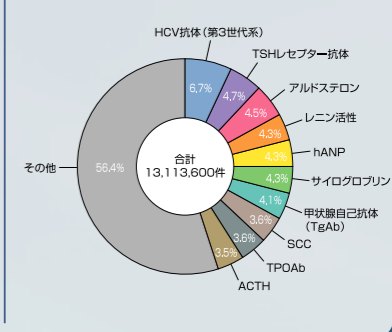
●¹³¹I-ヨウ化ナトリウムカプセルによる治療件数(年間)



●インビトロ検査年間推定検査件数



●主な検査項目のインビトロ検査件数割合(2007年度)



第6回全国核医学診療実態調査報告書及びこのパネルの内容は、日本アイソトープ協会ホームページ(<http://www.riias.or.jp>)>統計・資料>医療関係にファイルを掲載いたします。